|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(31)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年8月2日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教/金土日時代のやぐら27  暗闇のやぐらを変えに行こう(I列18:1-15) | △RTとTCK伝道学/三つの庭のモデル27  わざわいで刻印されたところを生かしに行こう(使19:8) | | | △核心/WRC 核心  サタン文化の根を癒やしに行こう(使19:21) | |
| □序論  1.暗闇やぐらを変えられなければ、未信者はわざわいを止めることができず、信徒は答えがなくて、レムナントは一生苦労する。  2.教会は門を閉めて、多くの次世代は流浪の民になる。３団体は起きてネフィリム時代を作る。  3.多くの重職者、信徒は肉的なことに仕え、世の中に仕え、サタンに仕える。祈りでたたき壊さなければならない。  △全世界に散らされた皆さんが知らずに学んだことがやぐらになっている。あのオセアニアの島国に暗闇がやぐらで建っている。24味わい、25待つ、永遠挑戦。これだけ知っていれば、ある日、時刻表に正確に働きが起こる。  □本論\_祈っていれば必ず流れが見えてタイムがある。  1.出2:1-10、出18:1-21、ヨシ2:1-16  この契約をヨケベデ、イテロ、遊女ラハブが握った。絶対にできないと考えられる人々がこの契約とタイムを見たのだ。  2.Iサム1:9-11、6:1-13  危機がきたとき、ハンナ、ダビデがわざわいを止める流れとタイムを握った。  3.I列18:1-15、19:1-21、Ⅱ列6:8-24  アラム時代にオバデヤが絶対不可能の中に絶対契約を握ったがエリヤを通じて神様は働きを成し遂げられた。これを分かった次世代エリシャがドタンの町運動を起こした。  4.ダニ1:8-9、3:8-24、Es.4:1-16  捕虜になって行ったとき、ダニエルと三人の青年、エステルが心を定めたのだ。  △暗闇のやぐらを倒すには、光ならば良い。それゆえ、キリストではなくてただキリストだ。  5.使1:14、2:9-11、11:19、12:1-25、ロマ16:25-27  ローマに属国なったとき、オリーブ山で契約を握った少数の人が祈って15か国の門が開いた。アンティオキアに、広まり始め。大きな危機が来て祈った中に、神様はヘロデ王を呼んで行ってしまわれた。結局、永遠の前から隠されておいたことを今与えられる。  □結論  サタンのやぐら17個を倒しなさい。神様のやぐらを建てなさい。  1.絶対不可能  どのようにオセアニアの島国が世界福音化をするのか  2.絶対計画  ところで、神様の絶対計画がある。オセアニア州にある島国が、あのアフリカが５千種族を生かすのは神様の計画だ。  3.絶対可能  そのとき、絶対可能が見える。必ず働きが起こる。 | Disasters-Imprint -刻印されたわざわいの中にいるので答えを受けられずにいる。それゆえ、レムナントはこれをなくす道に行かなければならない。  □Intro\_どの程度、答えられて行くべきなのか  1.WITH-本当に神様がともにおられれば、私の考えは必要ない。いくら良くない条件であっても神様がともにおられる祝福を味わうべきだ。  2.Immanuel -私たちと教会とともにいてくださり、救いによって働かれる。  3.Oneness -すべてのことが神様の計画を成し遂げるワンネスに変わる。  □Main.\_ Way(7人のレムナントの道)  1.Gen.37:1-11ヨセフは夢を見て世界福音化を始めた程度ではなくてWIOを味わって世界福音化の道を見たのだ。  2.Ex.3:1-19モーセが最初は悟れず、80歳で悟るようになった。そのとき、この(WIO)ことが起こる。 | | 3.1 Sam.3:1-19これ(WIO)を見たサムエルの言葉を神様は一言も地に落とされなかった。  4.1 Sam.17:1-47ゴリヤテとの戦いでゴリヤテの前でもサウル王の前でも、ダビデは同じ告白をした。  5.2 Kgs.2:9-11エリシャもあれこれ条件が必要なく、これ(WIO)を２倍くださいと言った。  6.Dan.1:8-9ダニエルがこれ(WIO)をおいて、毎日の定刻祈りをした。  7.Ac.17:1,18:4,19:8パウロが会堂でキリスト(ただ-使17:1)、祈り(唯一性-使18:4)、答え(再創造-御座、使19:8)が何かを教えた。  □Con.  1.7 Bartizan  2.7 Journey  3.7 Guidepost  祈りでこれを作る。 | 「サタン-根-ヒーリング」  世の中はサタン文化が根をおろしている。これを癒やしに行くことが最後の使命だ。  □序論\_新しい信徒は家系の見張り人、既成世代は一つの地域・一つの国の見張り人、レムナントと青年は時代と237-5千種族を生かす見張り人  1.見張り人(24味わい、25待つ、永遠準備) -主を休ませてはならない、大路を造る、もろもろの民のために旗を揚げなさい  1)やぐら　　　2)旅程-世界を生かす旅程  3)道しるべ-記念碑を建てる道しるべを作る見張り人  刻印　癒やし　根　抜き取らなければならない。  体質　変えなければならない。新しい創造  2.方法  1)ただ(使1:1) -ただ発見。キリストがただで、やぐらであるために、ただを見る目が最も重要だ。私のただを見つけなさい。見つけられていないなら、契約を握っていないのだ。  2)唯一性(使1:3) -唯一性を持って行かなければならない。  3)再創造-人生を行くのは再創造だ。  3.300% -御座の力と300%できなければ福音化ができない。  1)私　2)現場　3)職業  4)宣教300% -聖霊の導きと、聖霊の働きが起こるように待つ、聖霊の実を結ぶように待つ  5)教会- 3時代の主役、三つの庭の準備。レムナントは300%準備しなさい。  □本論  1.ヒーリング  1)根源癒やし　2)刻印、根、体質癒やし　3)再創造癒やし  2.福音のみことばを持って癒やし  1)創3:15女の子孫が蛇の頭を打つ。  2)出3:18羊の血を塗った日に解放  3)Iサム7:9-10羊の血を塗った日ペリシテが倒された。  4)詩23:1、6主は私の羊飼い。私は乏しいことがありません。主の家に永遠に住まいます。  5)I列19:19-21エリヤが最も難しいとき、弟子としてついて行ったエリシャ  6)ダニ6:10見張り人が何か知って、一日に三回ずつエルサレムに向かって感謝して祈った。  7)使19:21ローマも見なければならない  3.運動-どんなムーブメント(Movement)なのか  1)祈り7･7･7 　　2)現場で　　3)未来を置いて7･7･7を味わえば良い。 | |
| △散らされた弟子たち/7∙7∙7のモデル27  体質と運命を変える者たち(使27:24) | | |
| Fate Nature  どのように私の体質と運命を変えるのか  1.Ac.11:19(Re-new)世界福音化できる水準になるべき。そのためには更新ができなければならない。  2.Ac.13:1-12(Holy Spirit)聖霊の導き、聖霊の働き。聖霊の実。これを備えて行かなければならない。 | | 3.Ac.19:21(237-5000) 「ローマも見なければならない」「ローマでも証ししなければならない」このことばは、これを見たのだ。「あらゆる国の人々、すべての造られた者、地の果てに行きなさい」そちらに方向が合わなければならない。 |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(31)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年8月3日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第31週/3部わざわいを止める神様のやぐらを建てなさい  未来を生かす歴史の主役(使1:1, 3, 8, 14) | | △聖日１部/WRCレムナント世界共同体礼拝  起きて輝けば(イザ60:20-22) | | | △聖日２部/神殿建築献身礼拝  黙想時代を開く神殿(ロマ16:25-27) |
| △未来の心配をしないようにと言われるが、すべきなのか、してはならないのか。重要ないくつかを知る必要がある。人間に問題が来た大きな原因があるが、その原因を解決した単語がキリストだ(使1:1)。三つ(サタン、地獄、わざわいの背景)はなくならない。そして、神の国と御座(使1:3)は私たちの背景と方法だ。さらに重要なのは「ただ聖霊によって(使1:8)」未来に導くことが出てきた。そして使1:14では、殺されるのにも関わらず、完全に確信を持って決断を下した。そして、使2:17-18に完全に未来に対する成就を見せた。「若者は幻を見て、老人は夢を見る」  □序論\_三時代  1.ネフィリム時代-韓国ではお祓いをして、神がかりになって、アメリカでは3団体が憑依運動をしている。後進国ではおかしなシャーマンが活動して瞑想運動もする。  2.教会混乱時代-この(冒頭)答えがないから混乱するしかない。この答えがある人は、死がきても問題がきても、答がきても大丈夫だ。  3.世論で追い込む時代- 「すべての宗教は同じだ。宗教差別、性差別するな」また、世論で政府も国家も連合して力を作り出す。  □本論  1.霊的サミット-黙想時代(ロマ16:25-27)  レムナントは契約で霊的サミットになることから始めなければならない。すると、霊的なことが起こる。それゆえ、恵みを受けるスケジュール、祈りの力を得るスケジュール、癒やされる大きな力を受けるスケジュールを組みなさい。これは答えを受ける時刻表だ。霊的サミットの黙想時代ということは、神様が隠されていたことを私たちに与えられるのだ。  1)過去問題の解決-世々にわたる前に隠されていたこと、福音の力で過去問題は解決された。  2)現在の問題解決  3)未来問題解決  2.ただ、唯一性、再創造300% -金土日時代  ただ、唯一性、再創造は300%なので、レムナント７人がみな受けた答えだ。教会に来て金土日時代を開いてなぜ祈るのか。300%を作らなければならない。  3.三つの庭時代-職場、教会、現場を生かさなければならない。  1) TCK -霊的に完全に死んでいくTCKを生かすことができる力を養いなさい。  2) Healing -彼らを癒やすことができる力を養いなさい。  3) Summitにしなさい。  □結論  1.3集中-3回に分けてすることがとても重要だ。そのようにすれば、必ず作られる。  2.3セッティング-私が行かなくても訪ねてくる。プラットフォームがあるから。  3.3答え-あらかじめ問題、困難、葛藤、危機の中に答えを持って行きなさい。 | | □序論\_光の癒やし  1.先に知らなければならないこと  1)信徒の最も大きい罪－光が何かわからないこと  (1)創造の光(創1:1-3)  (2)光として送られたイエス・キリスト(ヨハ1:4,9,12)  (3)栄光の光(イザ60:1)  (4)あなたがたは世の光(マタ5:14)  (5)王である祭司、光を現わすために呼ばれた(Iペテ2:9)  2)この光を持って伝えなければ次世代にわざわいが来る。  3)次世代を奴隷、捕虜、属国、流浪の民として送って光を放つようにさせる。  2.光が輝けば、どんなことが起こるのか、みことばと祈りで体験しなさい  1)ダマスコでキリストがパウロに光を照らされた  2)神様が、キリストが光だ。あなたがたは世の中の光だと。  3)皆さんがいる所にキリストの光が現れる。  3.起きて輝くだけしなさい。光でなければわざわい、地獄の権威、サタンの権威に勝てない。  □本論\_当然、必然、絶対の答え  1.次世代を癒やす光(イザ60:1)  1) 4節-遠方から息子と娘たちが帰ってくる  2) 8節-くつろぎの場所に戻る。レムナントが帰ってくる。  3) TCK、CCK、NCKが帰ってくる。  2.暗闇経済を癒やす光  1)光の経済-教会らしい教会を作る光の経済(11,13節)  2)レムナント経済-あなたの子孫が銀と金をのせて帰ってくる。霊的な情念を持って祈りなさい(9節)  3)宣教経済-島が私を待ち望み、タルシシュの船が帰ってくる(9節)  3.あなたとあなたの国を生かす光  1) 20-21節-主があなたの永遠の光になって、あなたの悲しみの日が終わる。民が正しい者となり永遠に地を所有する。  2) 22節-小さい者が軍団となり、弱い者も強国となる。  3) 22節-わたしは主、時が来れば、速やかにそれをする。正確な時間に正確に成し遂げられる。  □結論  1.見張り人として行きなさい。  1)終日終夜、主を休ませない者  2)大路を準備する者  3)もろもろの民が来るように旗を揚げる者  4)やぐら、見張り台として光を放つ者  2.預言する者-みことばを預言しなさい。いのちの息を預言しなさい。  3.光を宣べ伝える者(Ｉペテ2:9) -この光を現わすために呼んだ。 | | | 仕事をする時、礼拝をささげる時、下腹中心にしていれば呼吸もゆっくりになって、健康が回復する。そのようなことを味わって祈れば、ものすごいことが回復する。朝には静かな時間を持ち、夜には深い時間を持つのだ。そのリズムがとても重要だ。私たちは黙想時代を開いて黙想時代を開く神殿が必要だ。なぜすべきなのかがコンセプトだ。何をすべきかがコンテンツだ。どのようにしなければならないかがシステムだ。来るしかないようにさせなければならない。これに対する準備ができていてこそ、神様が祝福される。  □序論  1.暗闇再創造  1)12戦略を持って再創造(ネフィリムなるようにさせる)  2)教会がサタンの5戦略を持って暗闇再創造  3)脳-たましいの病気が来る  2.光の再創造をするのだ。  1)根源癒やし　　2)刻印癒やし　　3)再創造癒やし  3.世界福音化の力を備えなければならない。  1) Power-レムナントが力がなければ世の中に勝つことはできない。  2) Tacit-目に見えない力　　3) Authority-上から与えられる力  4) Heavenly、Thronely、Eternaly-空中の権威を持つ者に勝つ力、  Thronelyパワー、Eternalyパワー  5) Trinity-父、御子、聖霊の神様が私たちの最も大きな力  □本論\_三つの庭神殿の内容  1.根源を生かそう　癒やしの庭  1)見張り人として立てた。  2)やぐらを作って世界福音化の旅程と道しるべを持って行きなさい。  3)刻印、根、体質を変えなさい。  2.根本の奥義を見つけよう　レムナントの庭  1)ただ-発見　2)唯一性-持って行きなさい  3)再創造-作品を作りなさい。  3.237-5000を生かす実際の奥義を持とう　異邦人の庭  1) 3つの庭、金土日、黙想時代はつながることができる。  2)私、職業、教会、現場、宣教300%作りなさい。  3)ロマ16:25-27過去、今日、未来問題の解決  △このような神殿を作るという祈りになっていれば、神様は働かれるようになっている。どんな教会、どんな宣教師が必要なのだろうか。  □結論\_  1.サミット祈り-祈りの中にいなければならない。3集中を始めなさい。  2.サミット伝道-目に見えないシステムでひっくり返すのだ。  3.サミット作品-衣食住、成功を越えて世界宣教すると、初めから決意しなさい。  △祈り方を知らず、序論ができないのでできないのだ。 |